

生活 コミュニティー

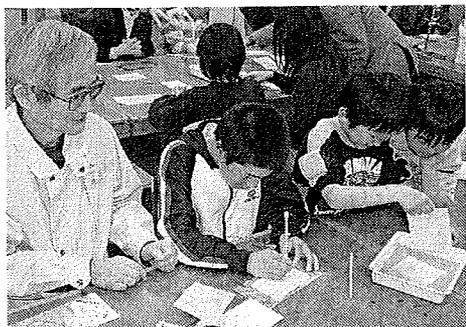
企業の技術者や研究者など理系出身のシニアが、小学生向けの理科教室を相次いで開いている。研究や実務で培った知識を生かして、子どもの興味を引きだす試み。理科離れを食い止めようとの使命感に加え、得意分野だけに、シニア自身も楽しめるのが魅力のようだ。「現代版・寺子屋」の普及に奔走する理系シニアを追った。

「これが液晶だよ」「へえー、白いんだ」。横浜市都筑区の自治会施設。地域に住む約三十人の小学生が、小びんの中のミルク状の物質に見入る。

これは「こどもの科学・社会教室」のひとつ。三菱系企業のOBで構成する市民団体、ダイヤ・アクティブ・エイジング(東京)の、神奈川県に住む技術系出身の会員が中心となつて作った理科の出席教室だ。現在二十五人いるメンバーの平均年齢は六十九歳。

この日のテーマは「液晶ってなあに?」。元旭硝子の松下繁さん(62)が先生役だ。液晶の開発に携わった経験をもつ「液晶通」。テレビや携帯電話でおなじみの液晶に画像が映る仕組みを教えていた。

教室は二〇〇四年八月にスタート。三菱電機出身の



電気ペンで絵を書く実験を指導する「クラリカ」

1	イラン	81%
2	アルメニア	72
3	チュニジア	69
22	日本	45
23	オランダ	40
24	イギリス	39
25	ベルギー	31
	国際平均	55

(国際教育到達度評価学会調べ、2003年)

刻だ。国際教

と子どももの

り国際的にみ

づくり。しか

た日本のもの

し国際的にみ

る子どももの

理科離れは深

刻だ。国際教

育到達度評価

学会の二〇〇

三年の調査で

は「理科の勉

強が楽しいと

強く思う」と

答えた小学四

年生は四五

%。国際平均

の五五%を下

回り、二十五

カ国・地域の

うち下から四

番目だった。

作る一蔵前理科教室ふしぎ

不思議(略称クラリカ)の

代表、田中満生さん(68)

同窓会の会員から参加を

募り、二〇〇五年五月に発

足。メンバー約二十人は現

役時代に技術者や研究者と

して活躍、半数以上が技術

士の資格を持つ。七十歳前

後が多く、最高齢は八十七

歳。都内の児童館などの依

頼で理科実験の出席講座を

行っている。

テーマは「家庭にある材

料でできるも

の」に限定。

アルミホイ

ルを使って電

気

で絵を描いたり、水を入れ

た金魚型のしよゆ差しと

ペットボトルを利用して物

の浮き沈みの原理を学んだ

りする。「子どもが家で同

じ実験ができるように」と

の配慮だ。

熱中し、大声をあげて喜

ぶ子どもも多く、本当に理科離

れが進んでいるのかと思う

こともしばしば。「好きに

なるきっかけがないだけで

は」と田中さん。根っから

の理科好き集団だけに、「ど

んな実験をすれば興味を持

つか、理科を好きになって

もらえるかを考えるのも楽

しみの一つ」だ。

ゆとり教育の影響で、小

学校理科の授業時間は減

少。実験にどのくらい時間

を割くかは各校の判断だ

が、「準備がかなり大変。

ただでさえ教師は多忙だか

ら、実験にまで力を注ぐ余

裕はなくなっている」。宮

「米国では、退職した教

師が地域で子どもに理科を

教える活動が盛んだ」とい

う横山さん。JSCでも宮

崎市の宮崎科学技術館で、

理科の実験体験会を開催し

ている。「子どものキラキ

ラした瞳を見ると準備の疲

れも吹っ飛ばす。我々の方が

好きな実験をしながら、子

どもに生きがいをもらって

いるのかも知れない」

科学技術白書(二〇〇五

年版)によると、今後二十

五年で研究者や技術者が百

万人以上不足するとの試算

もある。一方で、高度成長

期を高い技術力で支えてき

た団塊世代の技術者や研究

者たちは、これから大量退

職の時期を迎える。未来の

人材を育てるために、理系

シニアが貢献できる余地は

大きそうだ。

理系シニア

現代の 寺子屋

2006. 4. 8-

楽しんで理科指南



液晶を子どもたちに見せる「こどもの科学・社会教室」

危機感を抱いたのが理系

シニアたちだ。教室の参加

費はほぼ無料で、メンバー

は無報酬。「理科好きの子

を大勢育て、『ものづくり

日本』の伝統を継承する人

材を育てたい」とメンバー

の一人、近藤敬さん(67)

は話す。

大学の同窓生が集まって

教え始めた人たちもいる。

「理科好きになったのは

小学校の高学年。今振り返

れば実験が面白かった。だ

から、小学生に実験を体験

する機会を多くつくりたい

と考えた。こう語るの、東

京工業大出身のシニアで

◇「エイボンアワーズ・ト

ウ・ウィメン」推薦を公募

社会活動などで功績のあ

った女性を表彰する。推薦

用紙を電話で請求するかホ

ームページから入手。5月

12日締め切り、11月中旬発

表。問い合わせはエイボン

女性文化センター①03・

535536・9002、http:

//www.avon.co.jp

崎市の「ジョイフル・サイ

エンス・クラブ(JSC)」

で会長を務める横山忠夫さ

ん(79)は指摘する。JSC

は宮崎県内の元理科教師

ら二十二人で構成する教育

ボランティア団体だ。

π π π